

目標達成計画

作成日：平成 23年1月12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	スタッフが同じ目的を持ってケアの実践、利用者に寄り添うことが出来るよう、理念についての職員間での理解をさらに深め、共有することが必要。	理念をより明確にし、会議や研修の機会に共有し、介護計画に反映できるようにする。	理念の表現を職員間に浸透しやすい形にみなおす。月1回のミーティングの際には介護目標を確認する場とし、理念に沿ったケアが展開できているか評価の機会とする。	12ヶ月
2	36	利用者の落ち着いた生活が継続できるよう、利用者のプライバシーに配慮した言葉かけや対応を継続し、プライドを傷つけないような配慮が継続してゆく必要がある。	プライバシーに関する配慮が継続出来るよう、職員のスキルアップのための取り組みが必要である。	研修委員を中心にプライバシー保護や権利擁護などについての意識を高めてゆけるような研修を実施すると共に、職員個々に実際の介護現場での利用者対応に対する課題、目標を設定し業務に取り組む。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。